

給湯暖房機 BL認定品

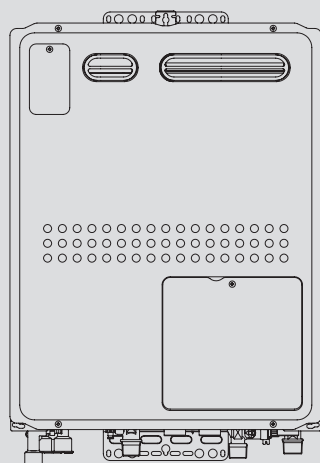
取扱説明書（保証書付）

型番

135-N800/N802/N805/N806型
135-N810/N812/N815/N816型

型式名

GQH-2445WXA	GQH-1645WXA
GQH-2445WXA-T	GQH-1645WXA-T
GQH-2445WXA-TB	GQH-1645WXA-TB
GQH-2445WXA-H	GQH-1645WXA-H



（例：135-N800型）

まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

お風呂

暖房

その他の機能

エネルギー

ユーザー設定

リモコンがない場合

必要なとき

困ったとき

ご参考

SBB80LY



この取扱説明書の見かた

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。

絵表示の説明

- 》**しくみ** リモコンや給湯暖房機のしくみ
- ★**ヒント** 使いかたのヒント
- ！**注意** ご注意ください
- ▶**参照** 参照先 または 参照ページ
- 台所** **浴室** その設定ができるリモコンを示しています

文中の(P○)の数字は参照ページを表します

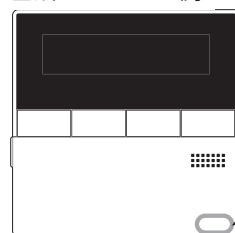
説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

リモコン型番を確認してください

- 複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン型番をご確認のうえ、お読みください。
- 操作方法が共通する内容は、238-N335型で説明しています。
- この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。

台所リモコンの例



リモコン型番は
ここに記載しています

※浴室リモコンには、
型番は記載していません。

まずはじめに

この取扱説明書の見かた	2
もくじ	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4

ご使用前に

初めてお使いになるときは	10
各部のなまえとはたらき(機器本体)	11
各部のなまえとはたらき(リモコン)	12
台所リモコンで時計をあわせる	18

お湯・シャワー

お湯を出す	19
お湯の温度を調節する	20
お湯の温度を調節できないときは <優先切替>	21

お風呂

お風呂にお湯はりをする <オート止水>	22
ふろ温度を調節する	24
お湯はり湯量を調節する	25

暖房

暖房する	26
【暖房予約スイッチがある場合】	
暖房の予約をする	28

その他の機能

リモコンの音量を変更する	31
浴室から台所を呼び出す<呼出>	32

エネルギー

エネルギーでガスやお湯などの使用状況を見る	33
エネルギーの設定を変更する	35

ユーザー設定

使い勝手にあわせて設定を変更する	37
------------------	----

リモコンがない場合

お湯を出す/お湯の温度を調節する	38
暖房する	39

必要なとき

凍結による破損を予防する	40
長期間使用しないとき(水抜きのみ)	43
日常の点検・お手入れのしかた	46
「あんしん点検」のすすめ	48

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	49
リモコンに3桁の数字が点滅しているとき <故障表示>	54

ご参考

アフターサービスについて	55
主な仕様	56
リモコン音声一覧	57
設定範囲と初期設定	58

保証書

裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターの
ガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりの
大阪ガスに連絡する



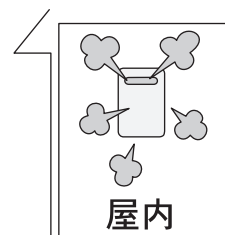
必ず守る

屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



禁止



ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



火気禁止

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



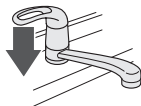
警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う



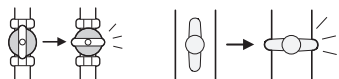
必ず守る

1. 給湯栓を閉める



2. リモコンの運転スイッチを「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?」と思ったら「リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>」(P49～54)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

やけど予防のため。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない



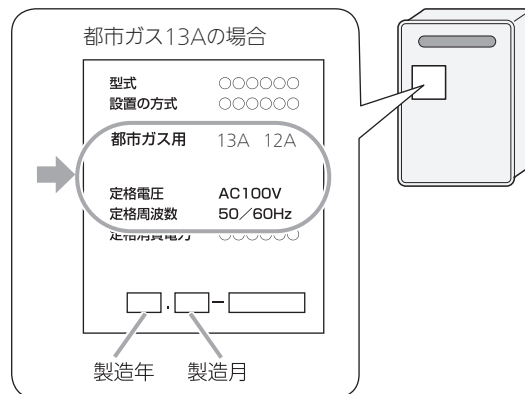
分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ず守る



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない



禁止

思わぬ事故の原因になります。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない
(ソーラー対応ミキシングユニット<スカイブレンダー>を使用する場合は除く)



禁止

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する



必ず守る

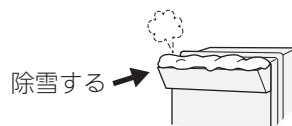
安全に使用していただくため。

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する



必ず守る

雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や機器の故障の原因になります。



(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)

必ずお守りください(安全上の注意)

(つづき)

警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



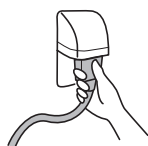
ぬれ手禁止



感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグのホコリは定期的に取り除く

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず守る

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



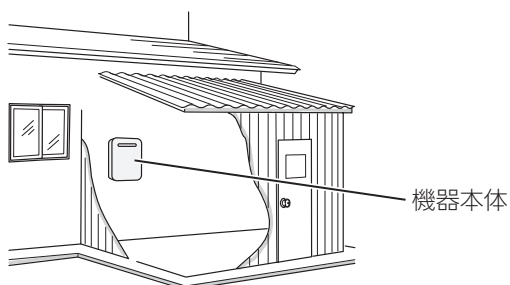
禁止

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



禁止



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

火災の原因になります。



禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

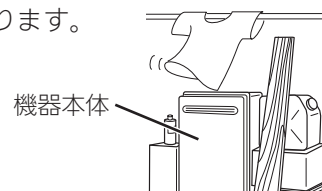
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



禁止

燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

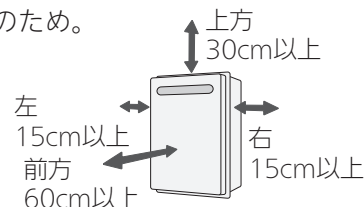
火災の原因になります。



禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



必ず守る

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。



禁止

【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方



禁止

⚠️ 注意

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店または、アースするもよりの大阪ガスにご相談ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ず守る

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ず守る

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

【床暖房が設置されている場合】 床暖房の上に電気カーペットを敷かない

床材の割れ、そり、すき間の原因になります。



禁止

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

子供が浴槽にもぐったりしないように注意する

思わぬ事故の原因になります。



必ず守る

給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、 暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。

機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ず守る

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があります、聴覚障害などを引き起こす原因になります。



禁止

必ずお守りください(安全上の注意)

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。

こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンの運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、表示が「ー:ー」になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(P40)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P43)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

(つづき)

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用する
製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保
証期間内でも有料になります。

給湯栓を絞りすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと、高温になる場合があ
ります。
やけど予防のため。

【配管カバーまたは据置台がある場合】

配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外し
た場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元
どおり正しく取り付ける(P11)
特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがない
か点検する

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコン は0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナ を使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご
使用ください。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の 洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなど の有機溶剤を使用しない

変色や変形・割れなどの原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、 蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・ リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンのふたに衝撃を与えない

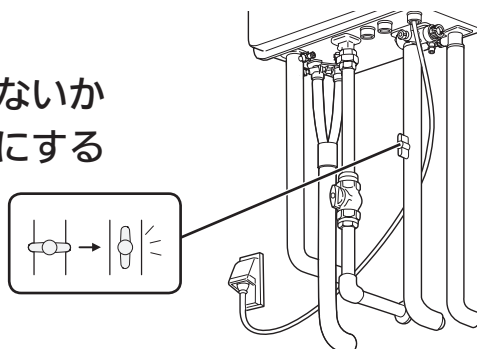
リモコンのふたが破損する原因になります。
ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当
たらないよう注意してください。

初めてお使いになるときは

- 初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

手順

- 1** 給水元栓をゆっくり開け、
すべての水抜き栓から水漏れがないか
確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置→P44)



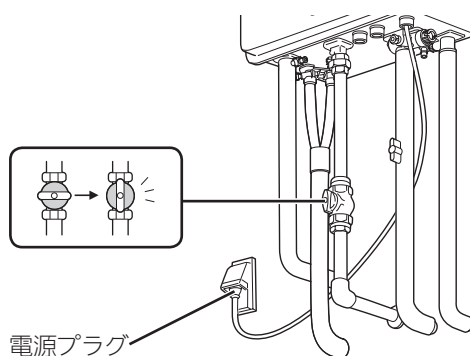
(例：135-N800型)

- 2** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、
再度閉める



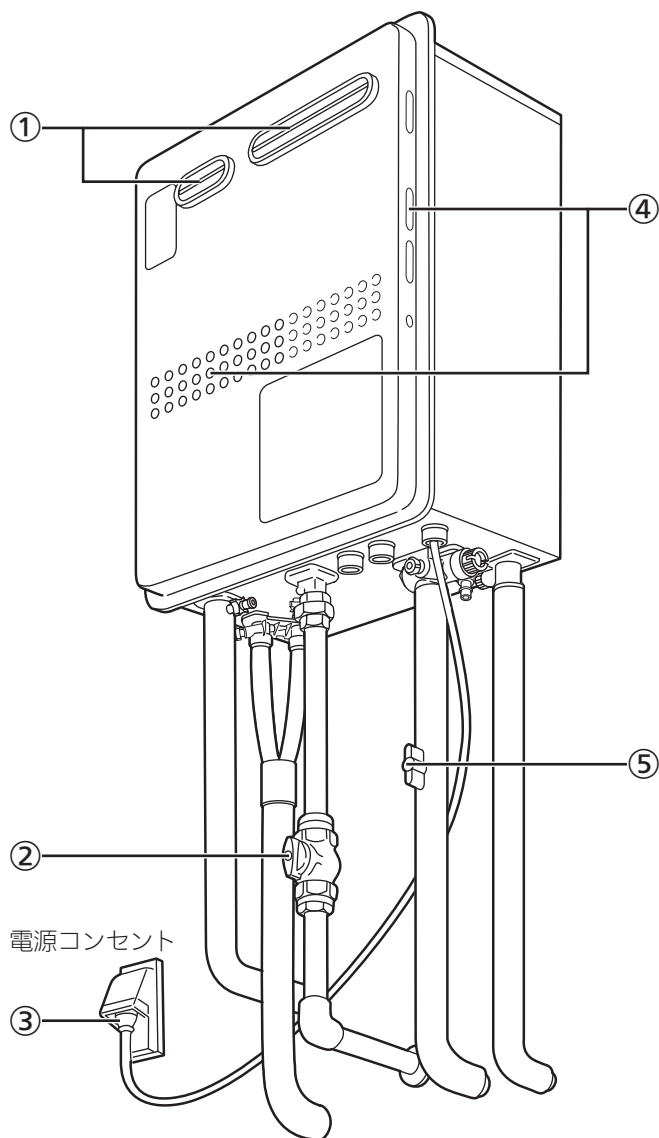
- 3** ガス栓を全開にし、
電源プラグが電源コンセントに
差し込まれていることを
確認する

ぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

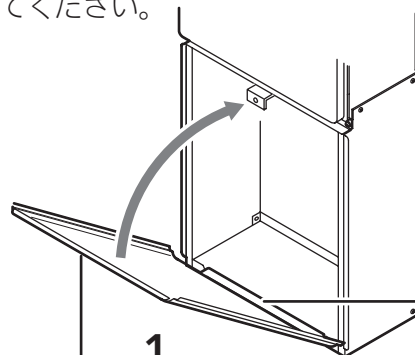


(例：135-N800型)

- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② ガス栓
- ③ 電源プラグ
- ④ 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。
- ⑤ 給水元栓

● 配管カバーまたは据置台を設置している場合

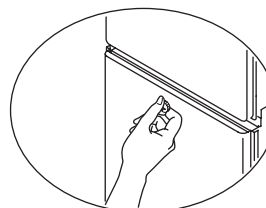
フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。



フロントカバーの下部を、
ケースの前下部にきちんとはめる

2

フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



取り付け時 → フロントカバー
→ ネジ
← 取り外し時

各部のなまえとはたらき(リモコン)

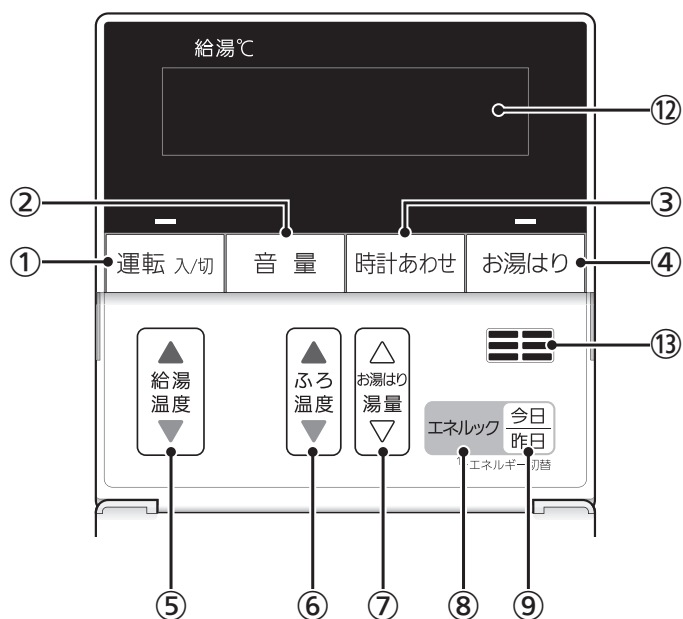
台所リモコンのスイッチ部

各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。

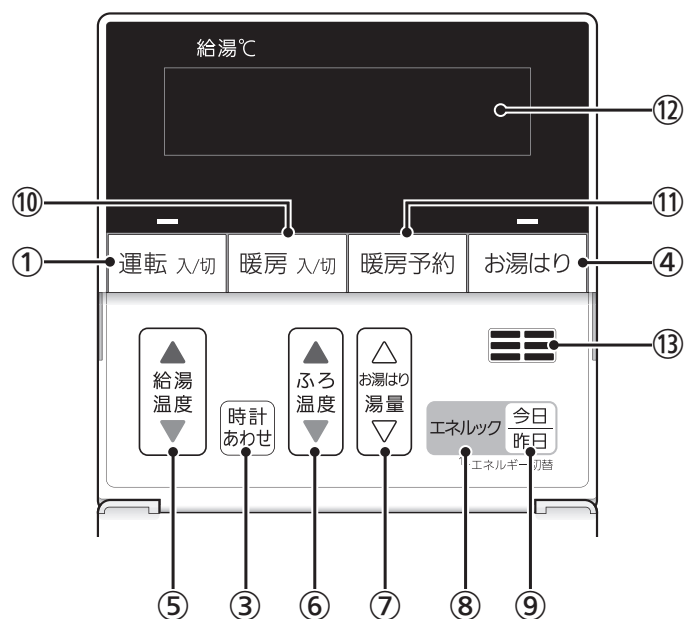
(ふたを開けた状態です)

● 台所リモコン <別売品>

● リモコン型番：238-N335型



● リモコン型番：238-N336型



① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② 【238-N335型】**音量スイッチ**

リモコンの音量を変更したいとき。(P31)

③ 時計あわせスイッチ

時計をあわせるとき。(P18)

④ お湯はりスイッチ・ランプ

お湯はりをするときに。(P22)

⑤ 給湯温度スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P20)
 - ・その他の設定をするとき。
-

⑥ ふろ温度スイッチ

ふろ温度の設定に。(P24)

⑦ お湯はり湯量スイッチ

お湯はり湯量の設定に。(P25)

⑧ エネルックスイッチ

- ・ガスやお湯などの使用状況を詳しく見るとき。(P33)
 - ・エネルックの設定を変更するとき。(P35)
-

⑨ 今日/昨日スイッチ

エネルックの今日の値と昨日の値を切り替えたいとき。(P33)

⑩ 【238-N336型】**暖房入/切スイッチ**

暖房の「入」「切」に。(P27)

⑪ 【238-N336型】**暖房予約スイッチ**

お好みの時刻に暖房開始・停止するよう設定するとき。(P28)

⑫ 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。

お湯や暖房を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンの場合、おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)

⑬ スピーカー

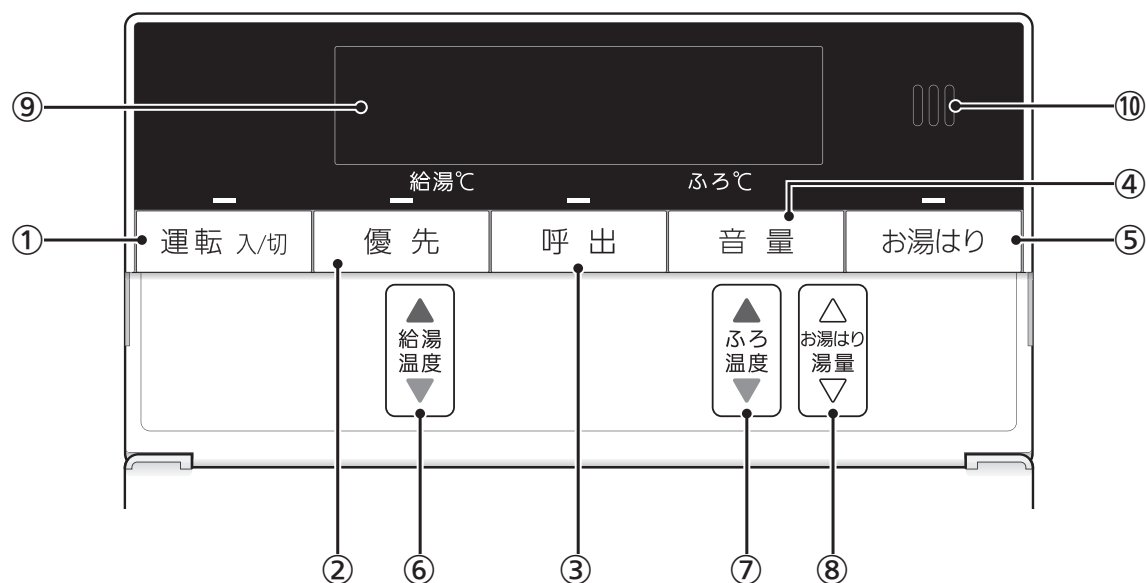
各部のなまえとはたらき(リモコン)

浴室リモコンのスイッチ部

各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。

(ふたを開けた状態です)

● 浴室リモコン <別売品>



(つづき)

① 運転スイッチ・ランプ

運転の「入」「切」に。

② 優先スイッチ・ランプ

給湯温度を変更できないときに押してランプを点灯させると、変更できます。(P21)

③ 呼出スイッチ・ランプ

台所を呼び出したいとき。(P32)

④ 音量スイッチ

リモコンの音量を変更したいとき。(P31)

⑤ お湯はりスイッチ・ランプ

お風呂にお湯はりをするとき。(P22)

⑥ 給湯温度スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P20)
 - ・その他の設定をするとき。
-

⑦ ふろ温度スイッチ

ふろ温度の設定に。(P24)

⑧ お湯はり湯量スイッチ

お湯はり湯量の設定に。(P25)

⑨ 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
お湯や暖房を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(お風呂の機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)

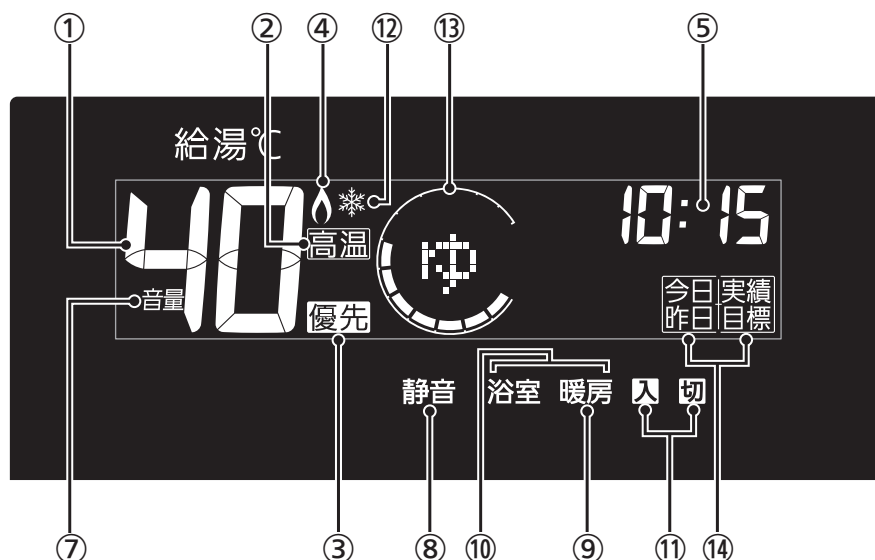
⑩ スピーカー

各部のなまえとはたらき(リモコン)

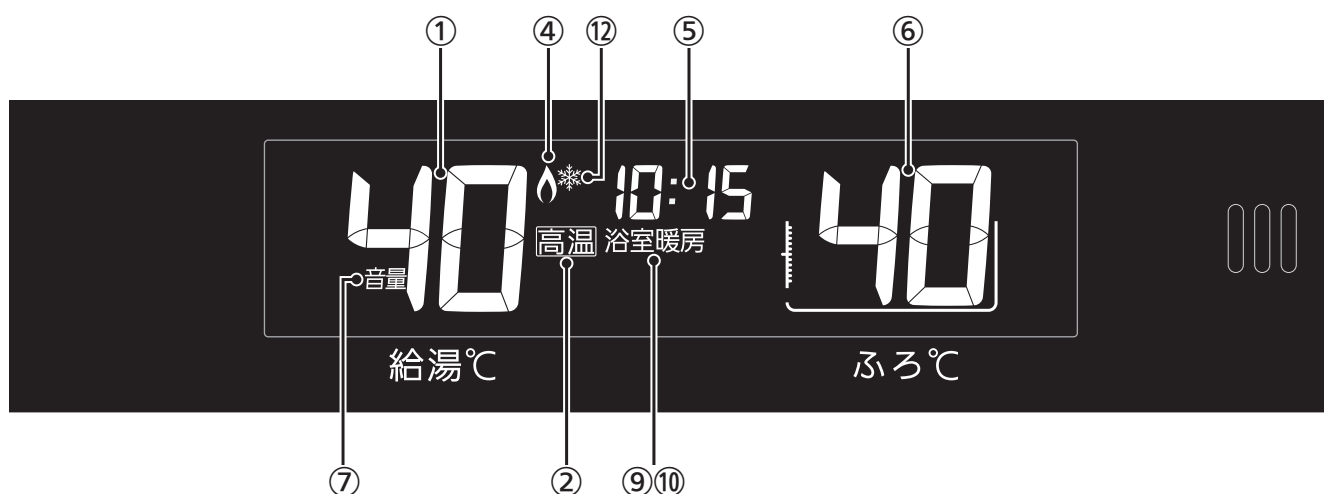
表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。

● 台所リモコン <別売品>



● 浴室リモコン <別売品>



(つづき)

① 給湯温度表示

② 高温表示

給湯温度を60℃に設定したときに点灯。(P20)

③ 優先表示

点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P21)

④ 炎マーク

給湯・お湯はり・暖房など、燃焼中に点灯。

⑤ 時計表示

台所リモコンがある場合のみ表示。

故障表示

不具合が生じたときに表示。(P54)

【台所リモコンのみ】

ふろ温度確認表示

台所リモコンでお湯はりスイッチを押すと、ふろ温度が約10秒間点灯。(P24)

【台所リモコンのみ】

ふろ温度表示

台所リモコンでふろ温度スイッチを押すと、ふろ温度と浴槽マークが約10秒間点滅。(P24)

【台所リモコンのみ】

お湯はり湯量表示

台所リモコンでお湯はり湯量スイッチを押すと、お湯はり湯量と浴槽マークが約10秒間点滅。(P25)

【台所リモコンのみ】

エネルギー実績値表示

エネルギースイッチを押すと表示。(P33)
目標を設定すると目標値も表示します。

⑥ ふろ温度表示

お湯はり湯量表示

お湯はり湯量の設定中に点滅。(P25)

⑦ 音量表示

音量の表示中に点灯。(P31)

⑧ 静音表示

静音設定中に点灯。(P37)

⑨ 暖房表示 **暖房**

暖房中に点灯。(P26,27,29)

⑩ 浴室暖房表示 **浴室暖房**

設置状況によっては、浴室暖房中に点灯。

⑪ 暖房入予約マーク・暖房切予約マーク

暖房入時刻、暖房切時刻を予約しているときにそれぞれ点灯。(P28,29)

⑫ 凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(P40)

⑬ エネリング

今日のお湯の使用状況を表示。(P33)

⑭ エネルック詳細表示

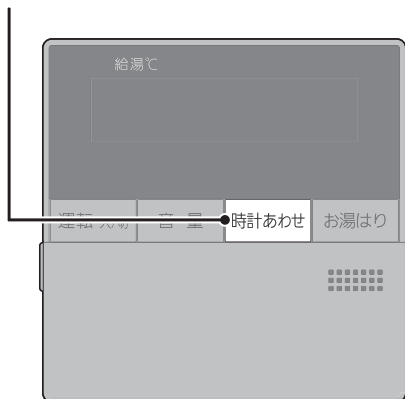
エネルックスイッチを押すと表示。
表示している値が、今日のものか昨日のものか、実績か目標かを示します。(P33)

台所リモコンで時計をあわせる

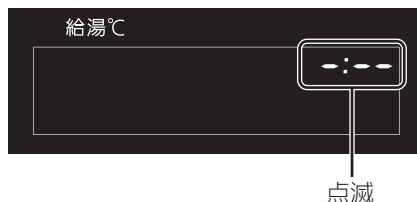
手順

操作できるリモコン **台所**

1 時計あわせスイッチを押す



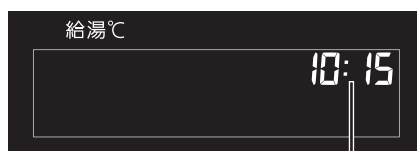
表示例



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。
- リモコン238-N336型の場合、時計あわせスイッチはふたの中にあります。

2 給湯温度スイッチを押して時計をあわせる

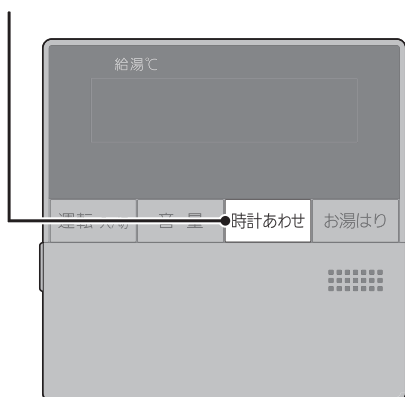


例：10時15分

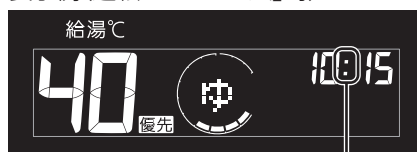
》しくみ

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

3 時計あわせスイッチを押す



表示例(運転スイッチ「入」時)



「：」のみ点滅

》しくみ

- 約60秒そのままにしても設定完了します。

【時計あわせ 完了】

お知らせ

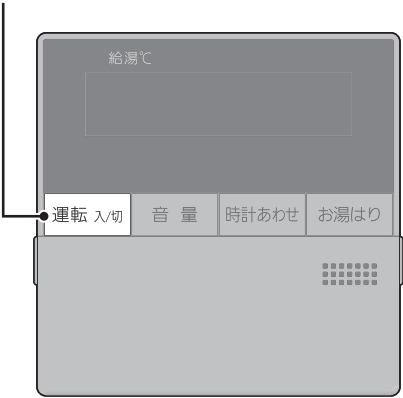
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ー」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。
- 通常、運転スイッチを「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチを「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。(P37の番号2)

お湯を出す

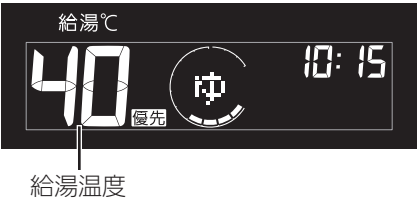
手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にし、給湯温度を確認する

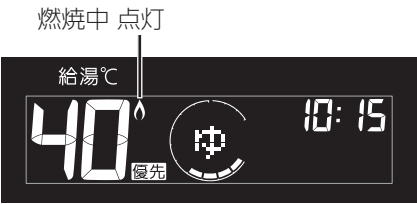


表示例



》**しくみ**
●運転ランプ、優先表示(浴室リモコンでは優先ランプ)点灯。

2 給湯栓を開ける または シャワーを出す



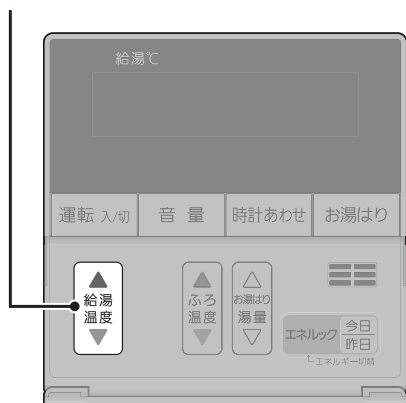
	警告 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する 60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。やけど予防のため。
	警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節する

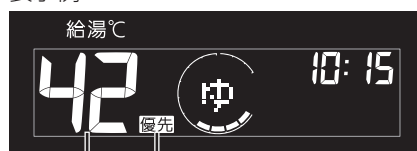
手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

- ①優先表示(浴室リモコンでは優先ランプ)が点灯していることを確認して
②ふたの中の給湯温度スイッチを押して調節する



表示例



例：42℃ 点灯

》しくみ

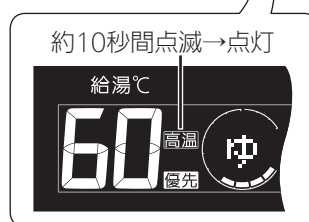
- 優先表示または優先ランプが点灯していない場合に給湯温度スイッチを押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができませんことをお知らせします。(P21)
- 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

お湯の温度の目安

																(°C)
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ					シャワー、給湯など				給湯など						高温	
食器洗いなど																

← 給湯温度の上限(最高温度)を設定できます(P37の番号11) →

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 夏季など水温が高いときに、低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、設定された温度より高いお湯が出ることがありますので、必要に応じて水を混ぜ湯温を確認してからお使いください。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは <優先切替>

■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す



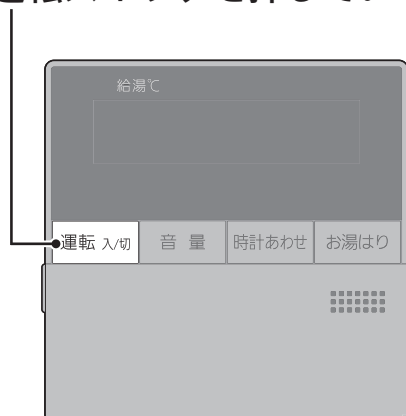
優先ランプが点灯すると、
お湯の温度が調節できます

》しくみ

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

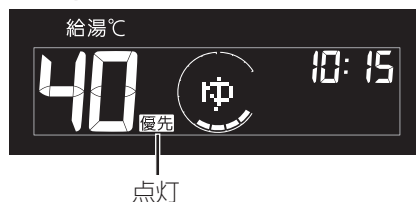
■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度「入」にする



優先表示が点灯すると、
お湯の温度が調節できます

表示例



》しくみ

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

■ 「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。

そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。

このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。

■運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。

■浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。



警告



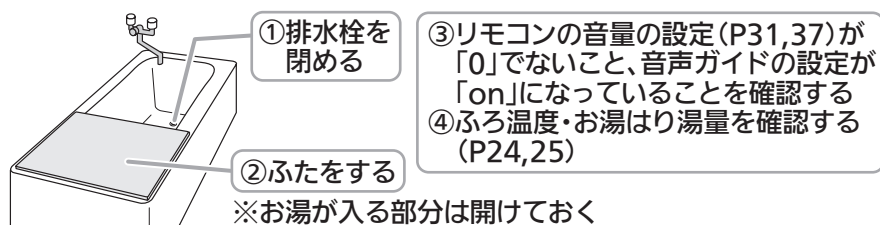
シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お風呂にお湯はりをする <オート止水>

- お湯はりスイッチを押してお風呂の給湯栓を開けておけば、設定したお湯はり湯量になるとお湯はりメロディでお知らせし、お湯が自動的に止まります。
- お湯が止まっても給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください。(閉めないと給湯が使えません)

準備



注意

- リモコンの音量を「0」に設定すると、お湯はりメロディは鳴りません。また、リモコンの音声ガイドを「off」にすると給湯栓を閉め忘れた場合の音声のお知らせをしません。

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



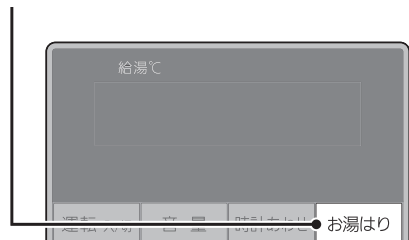
表示例



しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

2 お湯はりスイッチを押して「入」にする



ふろ温度 約10秒間点灯

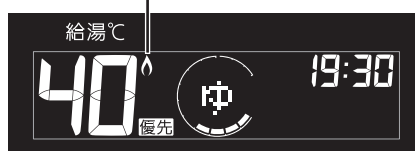
しくみ

- お湯はりランプ点灯 → 約10秒後点滅。

3 給湯栓を開ける

【お湯はり 開始】

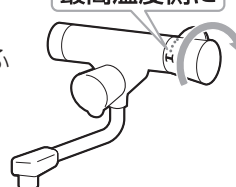
燃焼中 点灯



【サーモスタット付混合水栓の場合】

水栓側の温度設定を最も高温にしてお湯はりしてください。
中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。

最高温度側に



しくみ

- お湯はり終了が近づくと、音声でお知らせします。



【お湯はり 終了】



★ヒント

設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ？(P52)

》しくみ

- メロディでお知らせします。
- お湯はりランプ点灯。
- お湯が止まります。

！注意

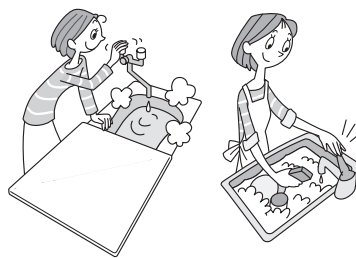
- お湯はりランプが消灯するまで、給湯栓を開けないでください。

4

給湯栓を閉める

他の給湯栓でお湯を使っている場合は
その給湯栓もいったん閉める

【お湯はり完了】



- お湯が止まっても給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください。(閉めないと給湯が使えません)
- 給湯栓を閉めないまま10分以上たつと、お湯はりランプが点滅し、画面でお知らせします。
給湯栓を閉めて、お湯はりスイッチを押してください。
(お湯はりランプが点灯→消灯に変われば、お湯が使えます)



【サーモスタット付混合水栓の場合】

- 給湯栓を閉めたあとは、水栓側の温度設定を40℃くらいの位置に戻してください。(やけど予防のため)
- お湯はり終了のお知らせがあったらすぐに閉めてください。
水栓の構造により、お湯はり終了後、水栓側の温度設定を最も高温に設定していても水が多少流れる場合があります、湯温が下がったり浴槽からお湯があふれることがあります。



■ 給湯栓を開ける前にお湯はりをやめたいとき

お湯はりスイッチを押して「切」にする

》しくみ

- お湯はりランプ消灯。

■ 給湯栓を開けたあとお湯はりをやめたいとき

給湯栓を閉めてからお湯はりスイッチを押して「切」にする

！注意

- お湯はりランプが消灯するまで、給湯栓を開けないでください。

お知らせ

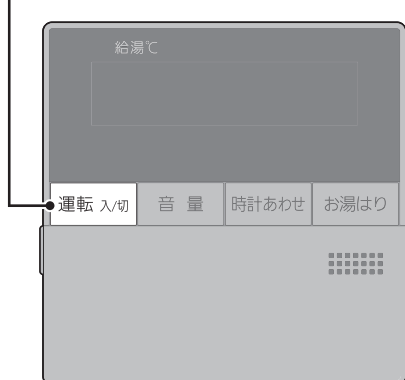
- お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり湯量が少なくなります。
- お湯はり中に、台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。
- お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもしません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)
- お湯はり終了後に給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから約10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。

ふろ温度を調節する

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



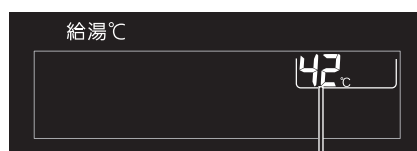
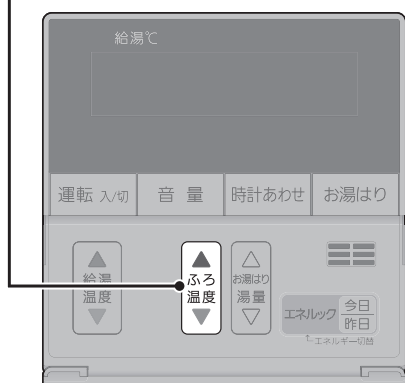
表示例



》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

2 ふたの中のふろ温度スイッチを押して、好みの温度に調節する



ふろ温度 点滅

》しくみ

- 変更した温度は記憶します。
 - 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。
 - 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
- ただし、46℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

ふろ温度の目安

(℃)															
33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

← ふろ温度の上限(最高温度)を設定できます (P37の番号20) →

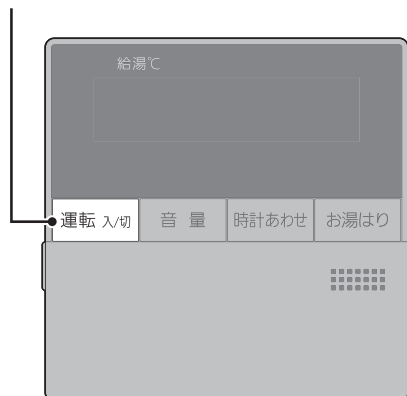
設定するふろ温度は目安です。実際のふろ温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

お湯はり湯量を調節する

手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 運転スイッチを押して「入」にする



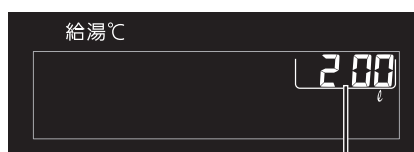
表示例



》しくみ

- 運転ランプ、優先表示点灯。

2 ふたの中のお湯はり湯量スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



お湯はり湯量 点滅

》しくみ

- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

★ヒント

- 設定したお湯はり湯量どおりにお湯はりしないのはなぜ？(P50)

ふろ温度を調節する／お湯はり湯量を調節する

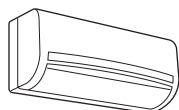
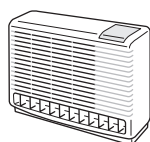
お湯はり湯量の目安

40リットル～260リットル(20リットルきざみ)、300リットル、350リットル、400リットル

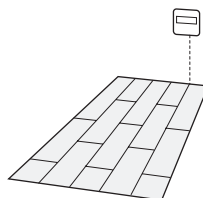
暖房する

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します

浴室暖房乾燥機

ファンコンベクター
ルームヒーター

床暖房

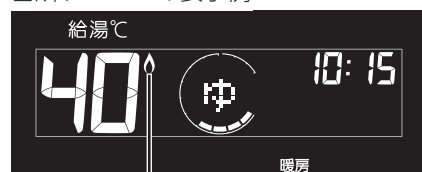


手順

台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です

- 1 ①暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

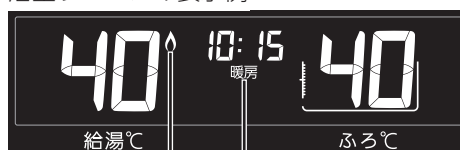
台所リモコンの表示例



燃烧中 点灯

点灯

浴室リモコンの表示例



燃烧中 点灯 点灯

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合(P27)

》しくみ

- リモコンの運転スイッチの「入」「切」に関係なく、暖房できます。
- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

★ヒント

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

■ 暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

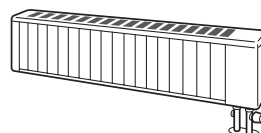
》しくみ

- 暖房表示消灯。

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合 または、運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)

- 暖房入/切スイッチのあるリモコンで暖房できます。

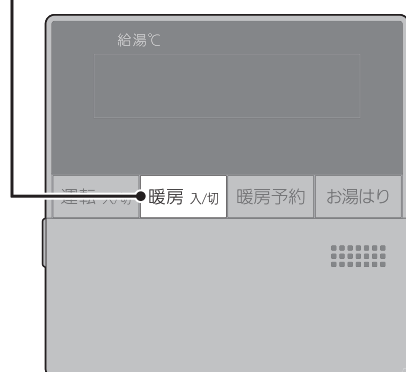
パネルヒーター



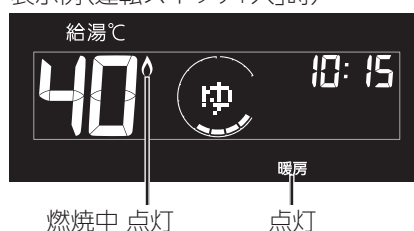
手順

操作できるリモコン **台所**

1 暖房入/切スイッチを押して「入」にする



表示例(運転スイッチ「入」時)



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、暖房できます。

暖房する

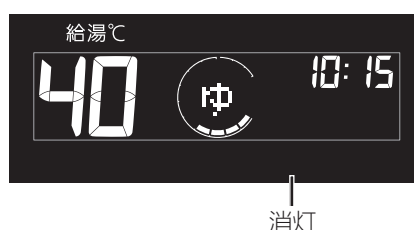
- #### 2
- ①暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
 - ②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

★ヒント

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

■ 暖房をやめたいとき

①暖房入/切スイッチを押して「切」にする



- #### ②暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉める

暖房の予約をする

- 予約しておくと、リモコンの運転スイッチが「切」でも、毎日同じ時刻に自動的に暖房を開始・停止できます。

準備

- ①現在の時刻が合っているか確認する
- ②暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける
- ③必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

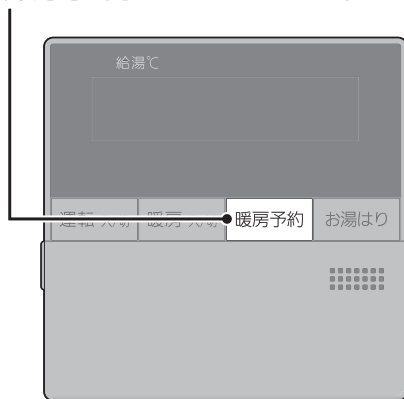
》しくみ

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

手順

操作できるリモコン **台所**

1 暖房予約スイッチを押す



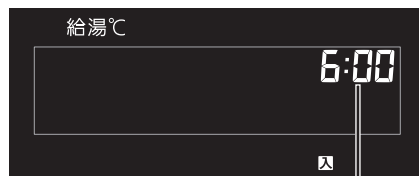
表示例



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、予約できます。
- 「ピピピ」と鳴ったり、入時刻の設定画面にならないとき
→時計をあわせてください。(P18)

2 給湯温度スイッチを押して、入時刻を設定する



【入時刻 設定完了】

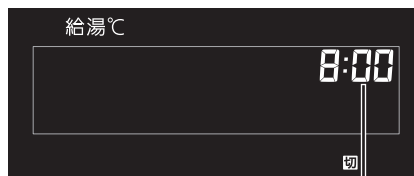
》しくみ

- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 前回の設定でよければ、「入」時刻を変更せず、手順3をおこなってください。
- 切タイマーとして使いたい場合は入時刻を「-:-:」にしてください。
(「-:-:」は23:50～0:00の間にあります)

3 暖房予約スイッチを押す



4 給湯温度スイッチを押して、切時刻を設定する



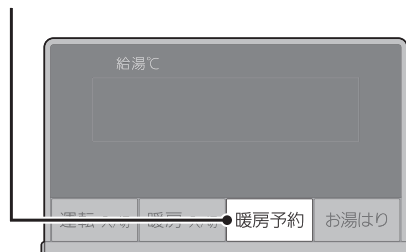
例：切時刻 8時00分

【切時刻 設定完了】

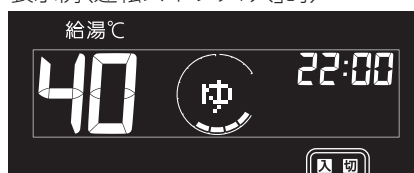
》しくみ

- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 前回の設定でよければ、切時刻を変更せず、手順5をおこなってください。
- 入タイマーとして使いたい場合は切時刻を「-:--」にしてください。
(「-:--」は23:50～0:00の間にあります)

5 暖房予約スイッチを押す



表示例(運転スイッチ「入」時)

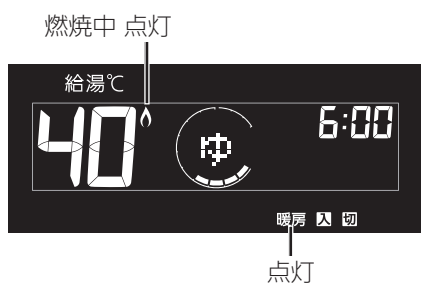


予約中 点灯

【暖房予約 完了】

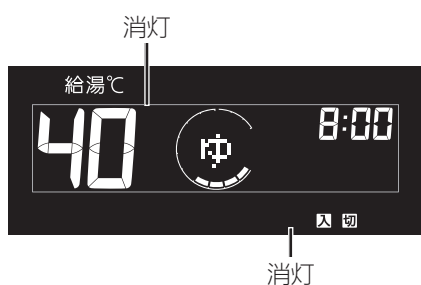
入時刻になると

【暖房 開始】



切時刻になると

【暖房 停止】



暖房の予約をする

暖房の予約をする(つづき)

(つづき)

■ 入時刻になる前に、暖房を開始したいとき

暖房入/切スイッチを押して「入」にする

》しくみ

- 暖房予約は解除されません。
- 切時刻になると、自動的に暖房が停止します。

■ 入時刻になったあとで、暖房をやめたいとき

暖房入/切スイッチを押して「切」にする

》しくみ

- 暖房予約は解除されません。

■ 暖房予約をやめたいとき

暖房予約スイッチを押して、予約を解除する

》しくみ

- 入時刻になってから暖房予約を解除すると、暖房スイッチで暖房を切るまで暖房を続けます。

リモコンの音量を変更する

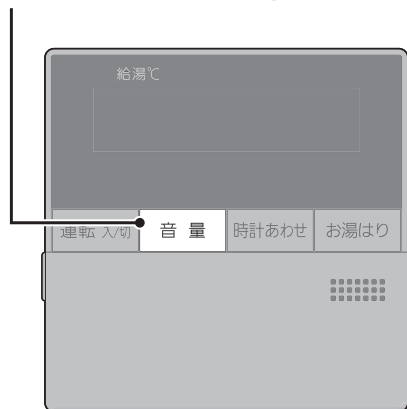
音量スイッチがないリモコン(238-N336型)の場合は、P37の番号8で変更してください。

- リモコンの以下の音量が変わります。
 - ・ スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - ・ 声によるお知らせ(音声ガイド)
 - ・ 呼出スイッチによる呼び出し音
 - ・ メロディ

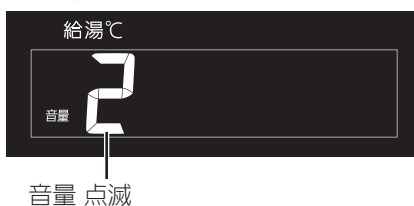
手順

操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 音量スイッチを押す



表示例



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

2 音量スイッチまたは、ふたの中の給湯温度スイッチを押して音量を変更する



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

【音量変更 完了】

「声によるお知らせ(音声ガイド)」のみ消したいとき → P37の番号1

浴室から台所を呼び出す〈呼出〉

- インターホンではないので会話はできません。

手順

操作できるリモコン **浴室**

1 呼出スイッチを押す



》しくみ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、呼び出しできます。
- 呼出ランプ点灯→消灯。
- 呼び出し音が鳴ります。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

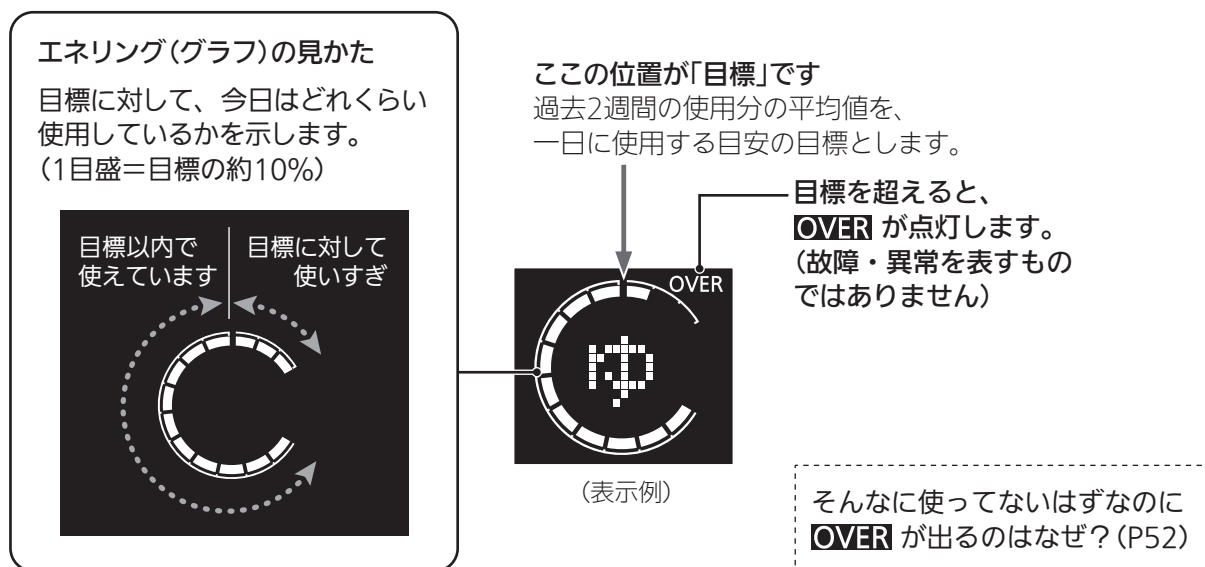
お知らせ

- リモコンの音量「0」の設定(P37)でも、呼び出しの音と音声ガイドは鳴ります。

エネルギーでガスやお湯などの使用状況を見る

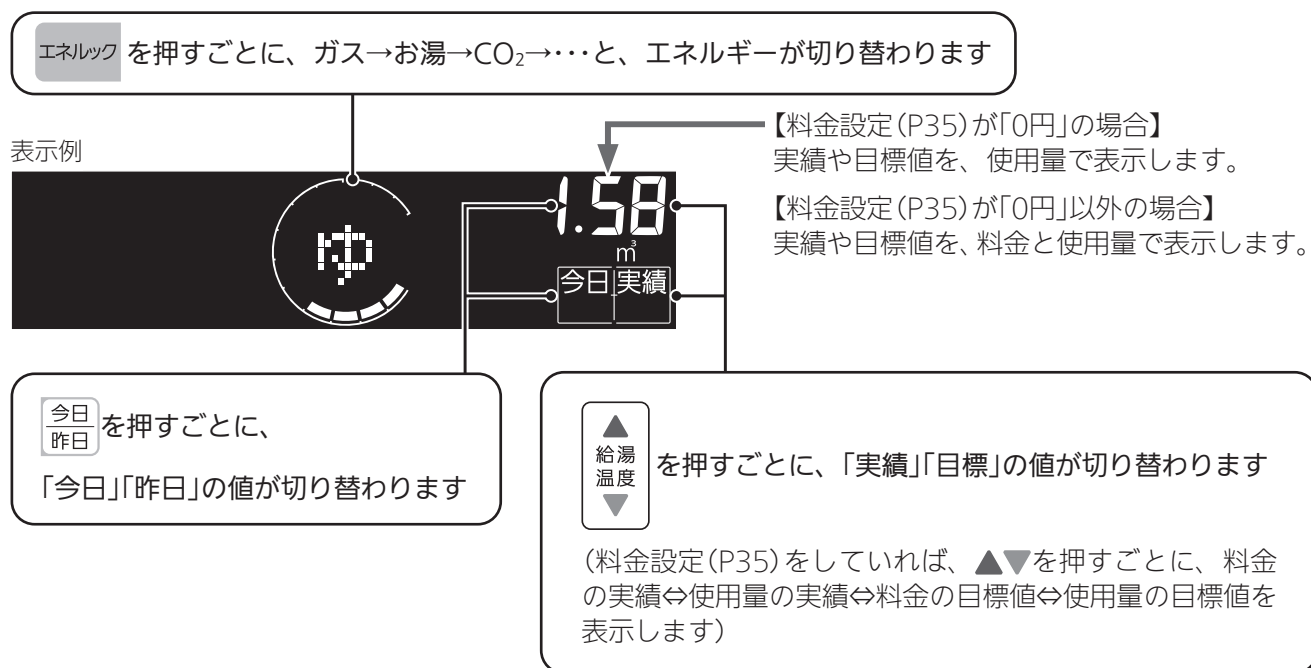
- エネルギーとは、ガスやお湯などの使用状況(使用量・使用料金やCO₂排出量)を、リモコンに表示する機能です。(P35)
- エネルギーを正しく見るためには、時計合わせが必要です。(P18)
- 必要に応じて、表示や単価料金・目標値などの設定を変更できます。(P35)
- エネルギーの表示は、1時間に1回もしくは、エネルギースイッチを押したときに更新されます。

● 運転スイッチ「入」時は、台所リモコンに今日のお湯の使用状況を常に表示します ＜エネリング＞



● よりくわしい状況を確認するには

運転スイッチ「入」の状態、ふたの中の **エネルギー** を押す



● 運転スイッチを「切」にしたとき

運転スイッチを「切」にすると、今日の料金の実績を約3秒間表示してから画面が消灯します。
(表示するエネルギーは、運転スイッチを「切」にするたびに変わります)

(つづく)

(つづき)

確認できるエネルギーや表示する値について

● 給湯暖房機で使用したガス・お湯の状況を確認できます

- 0:00から次の0:00までの使用分を「1日分」として、積算します。
- 給湯暖房機を通らないガス(ガスコンロ、ファンヒーターなど)や給湯暖房機を通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
- 運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、給湯暖房機内を通るので「お湯使用分」として積算します。

● 表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

- リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
- リモコンに表示する料金に基本料金は含みません。
- ガス・水道の料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(ガス・水道については、給湯暖房機以外で使用する場合がありますため、請求額が大きく異なります)
- ガス・水道の実際の単価料金は、使用量に応じて変動します。

エネルギーの設定を変更する

- 台所リモコンで設定します。(設定中はエネリングを表示します)
- ガス・水道の単価料金は、それぞれの「使用量のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。(各明細書について不明な場合は、それぞれの事業者にお問い合わせください)
- 目標値を変更する場合は、明細書を参考にしてください。
- CO₂排出量は、各エネルギーの使用量にCO₂換算値をかけた値で表示します。

★：初期設定

<div>1 1まず</div> <div>2 2台所リモコンで</div> <div>3 3</div> <div>4 4</div> <div>5 5終了は</div>				
<div>変更したい内容の番号を確認</div> <div>運転 入切 → エネリック</div> <div>「切」</div> <div>ピッと鳴るまで押す(約2秒間)</div> <div>変更したい番号を選ぶ</div> <div>エネリック → 給湯温度</div> <div>押す</div> <div>内容を 変更する</div> <div>運転 入切 「入」</div> <div>または 約60秒放置</div>				
CO ₂ 排出量のエネルギーの種類を変更したい	1	<div>1 3</div>	<div>1 1</div> <div>1 3</div>	1：ガスのみ 2：お湯のみ 3：ガス+お湯★
常に表示するエネリングの表示内容を変更したい	2	<div>2 0</div>	<div>2 0</div> <div>2 3</div>	0：お湯★ 1：ガス 2：お湯 3：自動切り替え ※0と2は同じです。3は、表示が「ガス→お湯→CO ₂ →ガス…」と、約20秒ごとに自動的に変わります。
表示は出ますがこの設定は関係ありません	3	<div>3 0</div>		
ガスの単価料金を変更したい	6	<div>6 100</div>	<div>6 0</div> <div>6 999</div>	0~999 円/m ³ 料金表示を出したくない場合は、0に設定してください。 (★：100)
ガスの1か月の使用量の目標値を変更したい	7	<div>7 0</div>	<div>7 0</div> <div>7 999</div>	0~999 m ³ 0に設定すると、目標が自動的に設定されます。 (★：0)
水道の単価料金を変更したい	8	<div>8 200</div>	<div>8 0</div> <div>8 999</div>	0~999 円/m ³ 料金表示を出したくない場合は、0に設定してください。 (★：200)
水道の1か月の使用量の目標値を変更したい	9	<div>9 0</div>	<div>9 0</div> <div>9 999</div>	0~999 m ³ 0に設定すると、目標が自動的に設定されます。 (★：0)
エネリングの表示をやめたい	10	<div>10 on</div>	<div>10 on</div> <div>10 of</div>	on：表示する★ of：表示しない
ガスのCO ₂ 換算値を変更したい	12	<div>12 2.29</div>	<div>12 0.01</div> <div>12 9.99</div>	0.01~9.99 kgCO ₂ /m ³ (★：2.29…都市ガス13Aの代表組成より)

(つづく)

エネルギーでガスやお湯などの使用状況を見る／エネルギーの設定を変更する

エネルギーの設定を変更する(つづき)

(つづき)

★：初期設定

1 まず 変更したい内容の 番号を確認	2 台所リモコンで <div> <div>運転 入/切</div> <div>→</div> <div>エネルギー</div> </div> 「切」 ピッと鳴るまで 押す(約2秒間)	3 <div> <div>▲ 給湯 温度 ▼</div> <div>変更したい 番号を選ぶ</div> </div>	4 <div> <div>エネルギー</div> <div>→</div> <div>▲ 給湯 温度 ▼</div> </div> 押す 内容を変 更する	5 終了は <div> <div>運転 入/切</div> <div>「入」</div> </div> または 約60秒放置
水道のCO ₂ 換算値を 変更したい	13 <div> <div>13</div> <div>0.36</div> </div>	<div> <div>▲ 給湯 温度 ▼</div> <div>13</div> <div>0.01</div> </div> <div> <div>13</div> <div>9.99</div> </div>	0.01~9.99 kgCO ₂ /m ³ (★：0.36…環境省発表資料より)	
エネルギー設定を 初期設定に戻したい	14 <div> <div>14</div> <div>oF</div> </div>	<div> <div>▲ 給湯 温度 ▼</div> <div>14</div> <div>oF</div> </div>	<div> <div>▲ 給湯 温度 ▼</div> <div>を長押し</div> </div> 表示がonになり、初期設定に戻る (ピッと鳴るまで 約5秒間)	

使い勝手にあわせて設定を変更する

★：初期設定

<div> <div>1 1まず</div> <div>2 2</div> <div>3 3</div> <div>4 4</div> <div>5 5 終了は</div> </div>				
変更したい内容の 番号を確認	運転 入/切 「切」	→ お湯はり ピッと鳴るまで 押す(約2秒間)	変更したい 番号を選ぶ	お湯はり 押す
			給湯 温度	内容を 変更する
				運転 入/切 「入」 または 約60秒放置
声によるお知らせ(音声ガイド)を消したい	1	台所 浴室 それぞれ	1 on	1 on 1 of on：あり★ of：なし
表示の節電をやめたい 時計を いつも表示させたい	2	台所 浴室 それぞれ	2 1	2 1 2 3 1：表示の節電をする★ 2：表示の節電をしない 3：表示の節電をしない/運転スイッチ「切」でも時計を表示する
リモコンの音量を 変えたい	8	台所 浴室 それぞれ	8 2	8 0 8 3 0：消音 1：小 2：中★ 3：大
給湯・シャワーの 温度を制限したい	11	台所 または 浴室	11 60	11 32 11 60 上限の温度(℃)： 32、35、37～48(1℃きざみ)、 50、55、60★
【対応する浴室暖房乾燥機 がある場合】 浴室乾燥終了の お知らせをしてほしい	17	台所 または 浴室	17 of	17 on 17 of on：お知らせをする(浴室・台所とも) of：お知らせをしない★
機器の水抜きをする	18	台所 または 浴室	18 of	18 of 表示がonになり、すぐに機器の水抜き開始 ※機器の水抜き中にofを選択すると機器の水抜きを中止します。
ユーザー設定を 初期設定に戻したい	19	台所 または 浴室	19 of	19 of 表示がonになり、初期設定に戻る ※音量も初期設定に戻ります。
ふろ温度を 制限したい	20	台所 または 浴室	20 of	20 of 20 33 20 48 of：上限の温度は48℃★ 33～48：上限の温度は設定した値
暖房時の音が気になる ＜静音＞	22	台所	22 of	22 on 22 of on：暖房開始時の暖房能力を下げた運転音を下げる(冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります) of：通常運転★
呼び出し音の種類を 変えたい	27	台所 浴室 それぞれ	27 1	27 1 27 2 1：呼び出し音1★ 2：呼び出し音2

エネルギーの設定を変更する

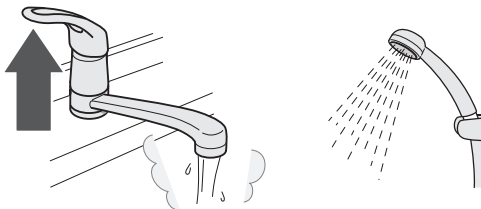
使い勝手にあわせて設定を変更する

お湯を出す/お湯の温度を調節する

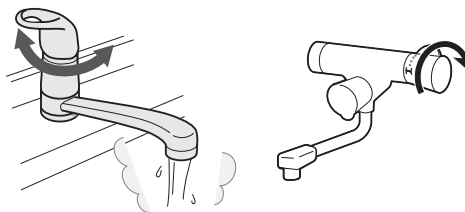
- お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混ぜてお使いください。

手順

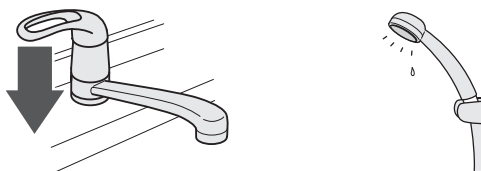
- 1** 給湯栓を開ける
または シャワーを出す



- 2** お湯の温度を調節する



- 3** 使用後は給湯栓を閉める
または シャワーを止める



警告



シャワーなどお湯の使用時は、いきなり体や顔にかけず、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

暖房する

手順

- 1 ①暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
②必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

》しくみ

- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。

★ヒント

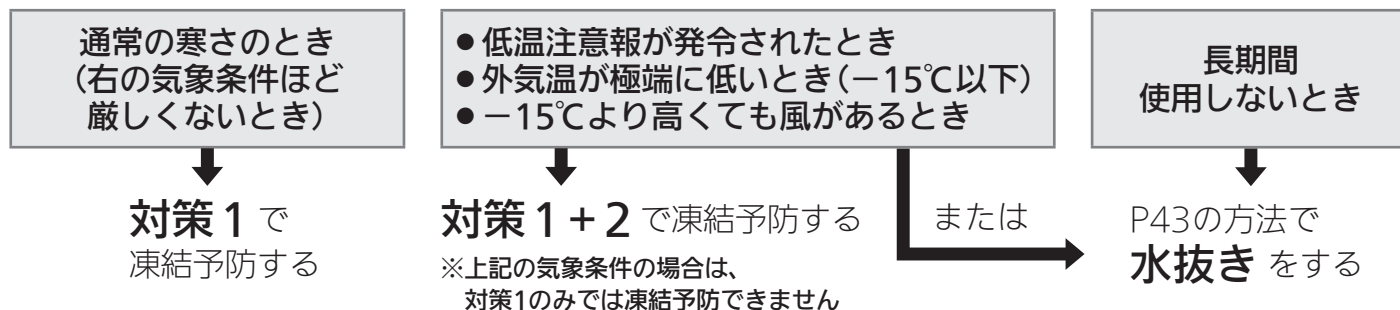
- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

■ 暖房をやめたいとき

暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

凍結による破損を予防する

お願い	凍結による破損を予防する	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な対策をしてください。 ● 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-----	--------------	---



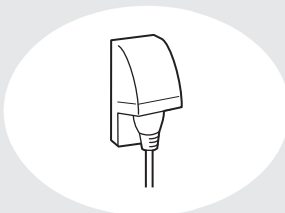
対策1

凍結予防ヒーターにより、自動的に凍結予防

(運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します)

電源プラグを抜かない

電源プラグを入れておくと、
凍結予防ヒーターで機器内の
凍結予防をします

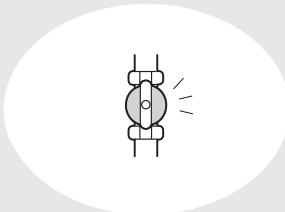


- 給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。

(わからないときは、販売店に確認してください)

ガス栓を閉めない

暖房運転して暖房回路の水を
あたため、暖房回路の凍結予防
をします



- 暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります。
- このときリモコンに凍結予防運転中マークと炎マークが点灯します。(ポンプの運転音(ウーン)がします)

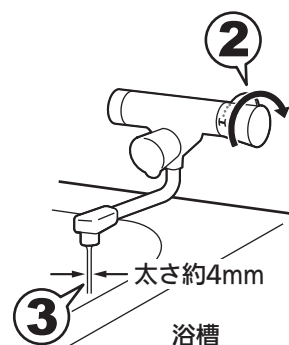
対策2 通水による凍結予防

1 リモコンの運転スイッチを押して「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする
少量の水とは・・・1分間に約400ミリリットル、太さ約4mm

4 約30分後、流れる量を確認する
流量が不安定になっている場合があります



- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(P8)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P43の方法で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する(つづき)

凍結してお湯(水)が出ないとき

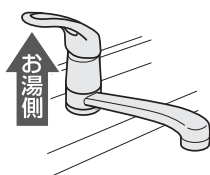
● リモコンの運転スイッチを押して「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

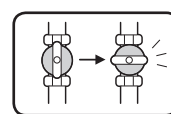
● すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの
運転スイッチを
押して「切」に
する

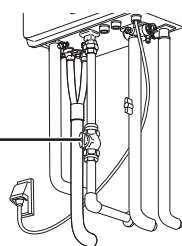
2 台所などの給湯栓を
少し開けておく



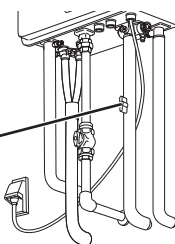
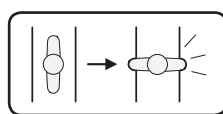
3 ガス栓を閉める



(例：135-N800型)



4 給水元栓をまわしてみる(閉めてみる)



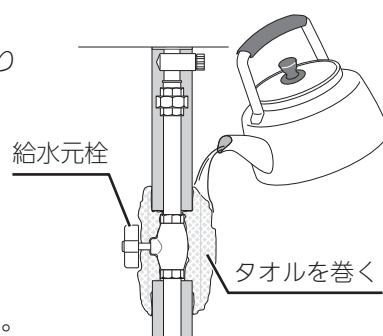
給水元栓が凍結して回らない場合

- ① タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- ② 人肌程度(30℃～40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(必要に応じて、床面などがぬれないように処置をする)

注意

- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓とまちがえないように注意してください。

- ③ 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- ④ タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- ⑤ 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)



給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

お知らせ

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。
- 上記の手順3でガス栓を閉めていても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。(暖房放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

長期間使用しないとき(水抜きのみ)

リモコンがない場合はお客さまで水抜きができませんので、販売店または、もよりの大阪ガスにご依頼ください。

⚠️注意



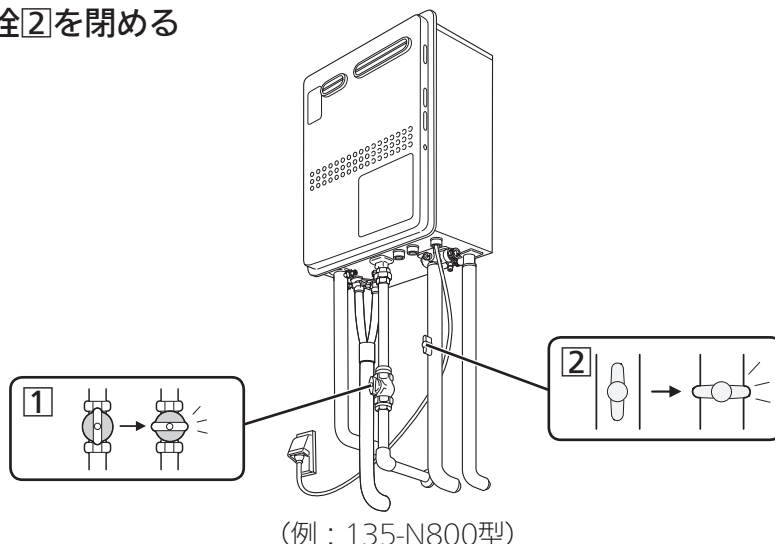
機器の水抜きをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

準備

水抜き栓などからお湯(水)が約700ミリリットル出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

手順

1 ガス栓①と給水元栓②を閉める



2 リモコンで機器の水抜きの操作をする

- ① リモコンの運転スイッチを押して「切」にする
- ② お湯はりスイッチをピッと鳴るまで押す(約2秒間)
- ③ 給湯温度スイッチを押して「18」にする
- ④ お湯はりスイッチの△を押して「on」にする

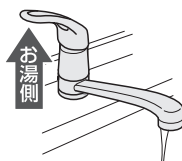
⚠️注意

- 水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

★ヒント

- 水抜きを中止する場合は、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

3 家中のすべての給湯栓を全開にする



凍結による破損を予防する／長期間使用しないとき(水抜きのみ)

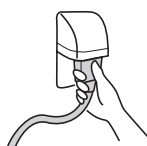
長期間使用しないとき(水抜きのみ)

(つづき)

- 4** ① 水抜き栓(フィルター付き)③を左に回して外す
② 過圧防止安全装置(水抜き栓)④を左に回して外す

- 5** 機器正面の下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する
- 「不凍液が入っています」のラベルがある場合→手順6へ進む
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合
→水抜き栓⑤⑥⑦を左に回して開けてから、手順6へ進む
(この場合、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません)

- 6** 手順2の④の操作から10分以上経過後、
機器の電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



- 7** 完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓を閉める
確実に閉まっていることを確認する

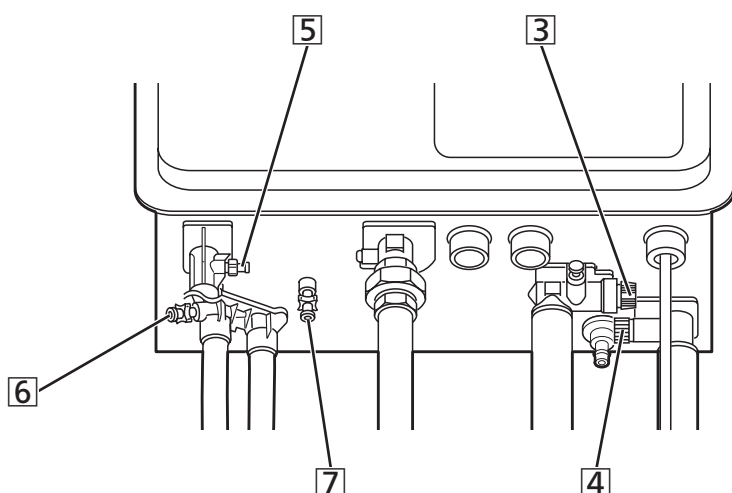
》しくみ

- 水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。

★ヒント

- 寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります。



水抜き栓(フィルター付き)③



過圧防止安全装置(水抜き栓)④



水抜き栓 ⑤⑥⑦



水抜き後の再使用のとき

- ①すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
- ②給水元栓を開ける。
- ③家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
- ④ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。ぬれた手でさわらない

※通水後初めての暖房使用で、リモコンに表示「543」「173」が出る場合

暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・水抜き栓 ⑤⑥⑦が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしないように充分注意してください。

⚠️注意



機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器を停止し、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検

排気口にススがついていないか？ → ①

ついている場合：★

点検

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】

カバーに雪が積もっていないか？ → ①

積もっている場合は、除雪する。

点検

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？ → ①②

ふさがっている場合は、掃除する。

点検

●機器外装に異常な変色はないか？ → ③

現象があった場合：★

点検

●運転中に機器から異常音が聞こえないか？ → ④

●機器・配管から水漏れはないか？ → ⑤

現象があった場合：

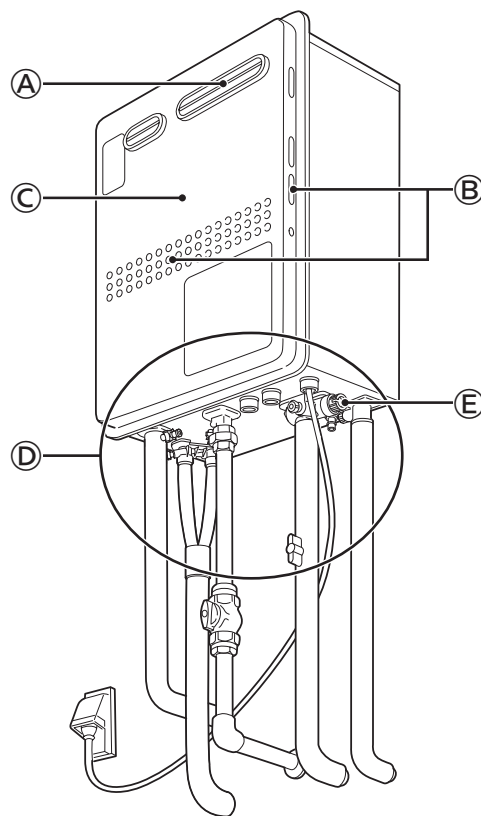
「故障・異常かな？と思ったら」のP53を確認する。
それでもなおおかしいときは、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

点検

機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？ → ⑥

現象があった場合：★

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。



(例：135-N800型)

★の処置

販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

点検

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

燃えやすいものを置かない。

お手入れ

外装の汚れ → ③

ぬれた布で落としたあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ

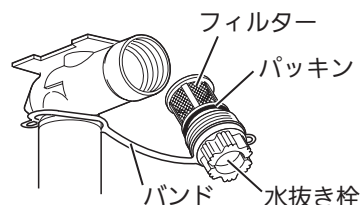
リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →⑤

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ①水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ②機器の給水元栓(P11)を閉める。
- ③台所・洗面所など、家中のすべての給湯栓を開ける。
- ④水抜き栓を左に回して外す。※1 ※2
- ⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。※3
- ⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧すべての給湯栓を閉める。
- ⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



※1 このとき水(お湯)が出るので注意してください。

※2 水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。

※3 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

不凍液の点検と交換(有料)

- 1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店または、もよりの大阪ガスへ依頼してください。
 - 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
- ※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな？と思ったら

お湯・シャワー		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
	LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者(供給業者)に連絡を。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	P47
	凍結している。	P42
	リモコンの運転スイッチが「切」になっている。	運転スイッチを「入」に。
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	異常ではありません。
	お湯はりスイッチでお湯はりが終了したあと、給湯栓を閉めていない。	給湯栓を閉め、お湯はりランプが消灯するのを確認する。(P23)
お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定にする。(P19)
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
	ソーラー対応ミキシングユニット<スカイブレンダー>を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	異常ではありません。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	給湯温度を適温に設定にする。(P19)
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。(P20)
給湯温度の設定がある温度以上、上げられない	ユーザー設定の番号11で、給湯・シャワーの温度を制限している。	給湯温度の上限の設定を確認する。(P37)
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

(つづき)

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。	異常ではありません。 他の場所での使用をやめると、元に戻ります。
	水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。	異常ではありません。
	お湯の温度を早く安定させるために、初め少なく出てその後安定するなど、出湯量が変化する場合があります。	異常ではありません。

お風呂

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
ふろ温度の設定が ある温度以上、上げられない	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度を制限している。	P37
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯が熱い	ふろ温度の設定が合っていない。	ふろ温度を適温に設定する。 (P24)
	さめた残り湯(水)があるときにお湯はりすると、その分だけ設定したふろ温度よりぬるくなります。	異常ではありません。
設定したお湯はり湯量より 多くお湯はりされてしまう	残り湯(水)がある場合や、お湯はり中にお湯はりスイッチを「切」にし再度「入」にした場合は、浴槽に残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はり湯量より多くなります。	異常ではありません。
設定したお湯はり湯量より 少なくお湯はりされてしまう	お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり湯量が少なくなります。	異常ではありません。

暖房		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
暖房がなかなかあたたまらない 床暖房の温度変更をしていないのに 床面の温度が下がった	床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安：1時間程度)	異常ではありません。
	床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。	異常ではありません。
床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
床暖房を使用していないのに 床があたたまることがある	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまる場合があります。	異常ではありません。
床面の足ざわりが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。	異常ではありません。
床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	異常ではありません。
床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	異常ではありません。
床面が変色した	床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

リモコンの表示や画面など		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
運転ランプが点灯しない	停電している。	復旧を待つ。
	電源プラグが抜けている。	電源プラグの確認を。
時計表示が「ー：ー」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ー」になる場合があります。	時計をあわせ直す。(P18)
表示の節電の状態にならない	ユーザー設定の番号2が「2」か「3」になっている。	P37
	給湯温度を60℃に設定している場合や暖房中は、表示の節電はしません。	異常ではありません。
	日中でも低い気温が続く場合は、凍結予防運転が連続してはたらくため、表示の節電にならないことがあります。	異常ではありません。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンでは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある	画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。	異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

(つづき)

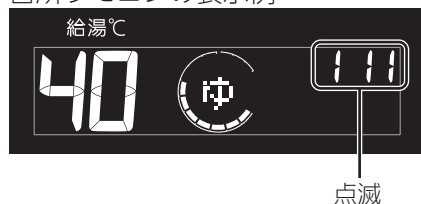
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
リモコンに❄️マークが点灯している	凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。	異常ではありません。
リモコンの時計表示部に3桁の数字が点滅している	不具合が生じている可能性があります。	P54
そんなに使ってないはずなのに OVER の表示が出る	<p>【お湯の使用量は今までと変わらないのに出る場合】 気温が低くなると水温が下がり、ガスの消費量が増えるため、OVERが出やすくなります。</p> <p>【入居後の使い始めの場合】 機器の設置後～前日までの使用分の平均が目標値になるため、今日の使用量がそれを超えるとOVERが出ます。</p> <p>【旅行などでしばらく使わなかった場合】 過去2週間の使用量がない(または少ない)ため、OVERが出ます。</p>	いずれの場合も異常ではありません。数日間使ってガスの消費量が目標値(過去2週間の使用量の平均)を下回ると、 OVER が消えます。
設定量までお湯はりしても、お湯はりメロディが鳴らない／鳴るタイミングがずれている	お湯はり中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチを「切」「入」した場合は、お湯はりメロディは鳴りません。	異常ではありません。
	設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディが鳴るしくみになっています。お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディが鳴ります。	異常ではありません。
	サーモスタット式混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりメロディが鳴ります。	異常ではありません。
	音量を「0」にしていると、お湯はりメロディは鳴りません。	P31,37

機器全般		
こんなときは	こんなことが考えられます	処置
排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。	異常ではありません。
	機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。	異常ではありません。
機器から水漏れしている	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
	LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者(供給業者)に連絡を。
使用していないのに音がする	【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】 【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	【機器からウーンという音がする場合】 ポンプが自動的に作動する音です。 ●気温が低いとき(凍結予防のため) ●長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するとき支障がないようにするためにポンプが作動します。(約1か月ごと)	異常ではありません。
浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。	こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

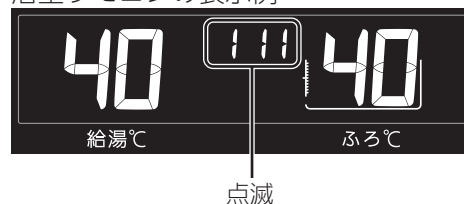
リモコンに3桁の数字が点滅しているとき <故障表示>

- 不具合が生じたとき、リモコンの時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

台所リモコンの表示例



浴室リモコンの表示例



お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
011	連続60分以上給湯した	①給湯栓を閉める。 ②リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
111	給湯側の点火エラー	①リモコンの運転スイッチを「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。
113	暖房側の点火エラー	①リモコンの運転スイッチと暖房放熱器の運転を「切」にする。 ②下記★の事項を確認して問題があれば処置する。 ③暖房放熱器の運転を「入」にして表示が出なければ正常。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎた	①給湯栓を閉める。 ②リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ③給湯栓をもっと開いて使用する。
901 903	燃焼に異常が生じた	リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 (リセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください)

★111,113 表示時の確認事項

- ・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。
- ・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス事業者(供給業者)に連絡する。

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

故障表示	原因
043	暖房水が不足している (不凍液を使用している場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに不凍液の補給を依頼してください)
101 103	給排気異常が生じ、安全のために能力を低下させている (機器は使用できますが、安全のため点検を受けてください)
661	水量を調節する装置に異常が生じた (しばらく使用はできますが、必ず販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください) ※ただし、お湯の出始めやお湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出たり、高温のお湯が出る場合は、すぐに使用をやめ、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
991 993	燃焼に異常が生じた (機器は使用できません)

- ・上記以外の表示が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- ・その他、わからないとき

サービスを依頼されるとき

P49～54の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容

- 型番……………機器に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
- 異常の状況……故障表示など、できるだけ詳しく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。

但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。

BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。

ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

(BLマーク)



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

		24号				16号			
型番	型式名	135-N800型	135-N802型	135-N805型	135-N806型	135-N810型	135-N812型	135-N815型	135-N816型
種類	給湯方式	先止め式							
	設置方式	屋外設置形							
	点火方式	放電点火式							
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75(1.0～7.5kgf/cm ²)＜推奨水圧 約0.15～0.75(約1.5～7.5kgf/cm ²)＞							
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm ²)							
	最低作動流量〈L/分〉	3.5							
	外形寸法〈mm〉	高さ605×幅464×奥行240							
	質量(本体)〈kg〉	33							
接続	暖房(往き・戻り)	CCHM(QF16)ジョイント							
	給湯・給水	R3/4				R1/2			
	ガス	都市ガス…R3/4 LPガス…R1/2							
	オーバーフロー	R1/2							
	電源	AC100V(50/60Hz)							
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	180／205	185／210	205／235	195／225	160／185		165／195	
	待機時消費電力	3.7							
	凍結予防ヒーター	135							
	湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式							
	安全装置	立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置							

能力表(24号)

使用ガス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉			出湯能力(最大時) 〈L/分〉	
		給湯+暖房	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	63.6	50.0	13.6	24	15
LPガス		63.6	50.0	13.6	24	15

能力表(16号)

使用ガス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉			出湯能力(最大時) 〈L/分〉	
		給湯+暖房	給湯	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	47.0	33.4	13.6	16	10
LPガス		47.0	33.4	13.6	16	10

リモコン音声一覧

●スイッチ操作をおこなったときの音声や、スイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

機器の動き	操作と条件		音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
		そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを押す	押したとき	時刻が変更できます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	給湯温度スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でなかったら	(ビビビ)
優先	優先スイッチ「入」		給湯温度が変更できます
	優先スイッチ「切」		給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき		熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
お湯はり ＜オート止水＞	お湯はりスイッチ「入」		おふろの給湯栓を開けてください
	お湯はり終了が近づくと		(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	お湯はり終了		(お湯はりメロディ) おふろが沸きました 給湯栓を閉めてください
		給湯栓を閉めると	お湯はりの設定を解除しています もうしばらくお待ちください お湯はりの設定を解除しました
ふろ温度変更	ふろ温度スイッチで変更	台所リモコンのみ	おふろの温度が変更できます おふろの温度を○度に変更しました
お湯はり湯量変更	お湯はり湯量スイッチで変更	押したとき	おふろの湯量を変更できます
		変更すると	おふろの湯量を○に変更しました
【暖房入/切スイッチ がある場合】 暖房	暖房入/切スイッチ「入」		暖房を開始します
	暖房入/切スイッチ「切」		暖房を停止します
【暖房予約スイッチ がある場合】 暖房予約	暖房予約スイッチ「入」		暖房の予約ができます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせをしていなかったら	(ビビビ)
	暖房予約スイッチを押して予約完了		暖房の予約を設定しました
	暖房予約スイッチ「切」		暖房の予約を解除しました

リモコン音声一覧(つづき)

(つづき)

機器の動き	操作と条件	音声(抜粋)
呼び出し	呼出スイッチ「入」	(呼び出し音)お風呂で呼んでいます
音量変更	音量スイッチを押すと	音量が変更できます
	音量スイッチまたは給湯温度スイッチで変更	音量を○に変更しました
エネルギー	エネルギースイッチ「入」	○○の今日の実績です
	エネルギースイッチ「切」	(ピピッ)
	今日/昨日スイッチを押して切り替え	○○の昨日の(今日の)実績(目標)です
	給湯温度スイッチを押して実績と目標を切り替え	○○の今日の(昨日の)実績(目標)です

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉	40	32、35、37～48(1℃きざみ)、50、55、60
ふろ温度〈℃〉	40	33～48
お湯はり湯量〈リットル〉	180	40～260(20リットルきざみ)、300、350、400
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
時計表示	(未設定時) — : —	